

見積業者選定経過書

1 業務名	令和7年度農業農村整備GIS構築業務
2 応募者数	2者
3 評価会議の構成 座長 座長代理 構成員	構成員 5名 座長 農地整備課長 座長代理 農地整備課企画幹 構成員 長野地域振興局農地整備課課長補佐 DX推進課デジタルインフラ整備室職員 長野県土地改良事業団体連合会課長
4 選定基準	別紙のとおり
5 選定結果 選定された者 評価点集計結果（点数） 評価点集計結果（順位） 評価点集計結果（費用）	株式会社長野技研 351点 5名中5名が1位とした。 最低価格〔2,750,000円（税込み）〕を提示した。
6 企画提案を求める具体的内容	G I Sを活用した実績管理システムを構築し、業務の効率性、確実性を向上させるとともに、施設管理者と情報共有することで、農業農村整備事業の効率的な実施を図ることを目的として、以下の内容の企画提案を求める。 ●実績等 ●経済性 ●実績図作成に係る基本事項 ●企画力 ●今後拡張が望まれる機能等 ●技術力や意欲
7 企画提案で評価された点	本業務に対する理解度が高く、農業農村整備の実施団体との多様な関わり方を踏まえた具体的な提案となっている。 作業項目ごとのスケジュールが明確に示され、具体的で優れた提案内容となっている。
8 総合的判断	評価点が最も高かった株式会社長野技研を見積業者に選定する。

企画提案の選定基準

評価項目	評価の内容	配点
1 実績等	当該業務に配置する責任者又は従事者が保有する資格数(技術士 農業部門(農業土木、農業農村工学)、認定技術管理者 農業土木部門、RCCM 農業土木部門、農業土木技術管理士、GIS上級技術者、地理情報標準認定資格中級技術者、地理空間情報専門技術認定GIS 1 級及び農業農村地理情報システム技士)。重複可。	10点
	国、都道府県又は市町村が発注するGIS(地理情報システム)の構築又は保守に関する業務を履行した実績。保守は自ら構築したシステムの保守に限る。 (令和2年4月1日～公告日前日までに完了した業務)	
2 経済性	<イニシャルコスト> 企画・導入支援・システム調整に係る設計費用、利用料、研修会費用等が適切に見積もられているか。かつ、経済的で妥当な費用となっているか。	10点
	<ランニングコスト> 翌年度以降に必要な利用料、研修会費用、保守管理費用等が適切に見積もられているか。かつ、経済的で妥当な費用となっているか。	
3 実績図作成に係る基本事項	実績図作成業務の内容を理解し、提案するGISの特徴・操作性・アイデア・実績管理システムが、実績図を作成できるよう検討されているか。	40点
	誰もが使いやすく、快適に操作できる工夫が充実しているか。	
	システムの保守・サポートが十分に検討され、研修体制も充実しているか。	
4 企画力	発注者の意図を理解した上で、新しい技術や先進的なアイデアの方針方向性が示されているか。	20点
	打合せ、ネットワークや端末設定等の利用環境の整備、システムの初期セットアップ、テスト実施、職員研修など作業項目ごとのスケジュールが明確に示され、優れた提案内容であるか。	
5 今後拡張が望まれる事項	今後拡張が望まれる機能(機能の詳細については、仕様書別紙1に記載)について、将来のシステム構築に向け発展性があるか。 または、独自の優れた提案があるか。	10点
6 技術力や意欲	業務に対する理解度、企画提案の表現力、説明の的確さ、業務に対する意欲が確認できるか。	10点
計		100点